

彙報

活動報告（二〇〇七年一月～同年十二月）

- 2月15日 吾妻教授、二階堂教授、奥村准教授、CSAC第
六回研究会「アジア文化交流のなかの沖繩とベ
トナム」（沖繩県公文書館）発表と調査のため、
沖繩に出張（十八日まで）
- 3月13日 内田教授、資料収集のためローマに出張（十八日
まで）
- 3月17日 山崎教授、日本中国語学会関東支部拡大例会（明
治大学駿河台キャンパス）ワークショップ『中国
語辞書——これまでとこれから』を主催。
- 3月20日 『關西大學 中國文學會紀要』第二八号刊行
- 3月21日 内田教授、日中院生国際フォーラム出席のため北
京（北京外国語大学）に出張（二十四日まで）
- 4月6日 吾妻教授、CSAC「思想・儀礼研究班」第十三
回研究会発表のため台湾「国家科学委員会日本
漢学訪日団」（団長：国立台湾大学・葉国良教授）
を受入れ
- 4月27日 吾妻教授、CSAC「思想・儀礼研究班」第十四
回研究会発表のため国立台湾大学・黄俊傑教授
を受入れ
- 5月1日 井上教授、復旦大学訪問・講演のため中国上海に
出張（二十一日まで）
- 5月12日 中国語教育学会・高等学校中国語教育研究会合同
記念全国大会を関西大学にて開催（実行委員長：
日下恒夫教授、幹事：西川和男教授、十三日まで）
- 5月18日 吾妻教授、CSAC「思想・儀礼研究班」第十五
回研究会発表のため国立台湾大学・鄭吉雄教授
を受入れ
- 5月20日 吾妻教授、「Confucianism among World Religions」
国際ワークショップ研究発表のためオランダ・ラ
イデン大学に出張（二十七日まで）
- 6月21日 吾妻教授、学術講演のため国立台湾大学に出張
（二十二日まで）
- 7月20日 吾妻教授、二階堂教授、CSAC第三回国際シン
ポジウム開催のため、台湾中央研究院の李豊楙教
授および黄進興教授、国立台湾大学・葉国良教授、
ソウル大学校・鄭在薰研究員を受入れ（二十二日
まで）
- 8月1日 菅原准教授、資料調査（科学研究費若手研究（B）
のため、アメリカ・ワシントンD.C.の議会図書
館及び国立公文書館に出張（十六日まで）
- 8月7日 二階堂教授、山東省東岳大帝・三將軍関連廟調査
（科学研究費特定領域研究）のために出張（十六

- 日まで)
- 8月12日 河田教授、資料収集のため中国 杭州・上海に出張(十六日まで)
- 8月13日 吾妻教授、資料調査および学术交流のため韓国・慶尚大学校に出張(九月九日まで)
- 8月16日 陶教授、南京大学で開催の「域外漢籍研究国際学術研究会」での発表および資料調査のため中国に出張(二十三日まで)
- 8月24日 西川教授、夏期語学セミナー引率業務として、復旦大学に出張(九月三日まで)
- 8月28日 沈教授、国際シンポジウムに参加、研究発表のため中国北京に出張(九月二日まで)
- 8月31日 山崎教授、二〇〇七中日理論言語学研究国際フォーラム参加、研究発表のため北京大學に出張(九月三日まで)
- 9月9日 内田教授、マルコポーロ生誕七〇〇年記念「中日欧言語交流国際シンポジウム」出席のためローマ(ローマ大学)へ(十八日まで)
- 9月11日 沈教授、国際シンポジウムに参加、研究発表のため、イタリア・ローマに出張(十七日まで)
- 9月14日 長谷部准教授、北京外国語大学夏期留学プログラムのため北京に出張(二十日まで)
- 9月18日 陶教授、復旦大学哲学学院で開催の日中学術フォーラム「東アジアの王権と政治思想」での司会と発表のために、中国に出張(二十三日まで)
- 10月11日 沈教授、国際シンポジウムに参加、研究発表のため、中国上海に出張(十四日まで)
- 10月20日 全日本中国語スピーチコンテスト第25回大阪府大会において本学の学生が以下の成績を収めた。
大阪二十一世紀協会賞 山田瑞希
大阪市長賞 山口京子
日中経済貿易センター会長賞 山中久司
吾妻教授、二階堂教授、奥村准教授、「東亞文化交流與經典詮釋國際學術研討會」研究発表のため、国立台湾大學に出張(二十九日まで)
- 10月30日 内田教授、教材撮影のため上海に出張(十一月二日まで)
- 11月1日 玄教授、科研費(代表)による調査のため、パリBnFに出張(九日まで)
- 11月9日 萩野教授、「全国冰心文学系列講座」に参加報告のため中国福州に出張(十二日まで)
- 12月1日 中国文学会第一回大会開催
- 12月15日 陶教授、復旦大学文史研究院で開催の国際学術研究会「從周辺看中国」での発表および資料調査のため中国に出張(二十二日まで)
- 12月16日 沈教授、右記国際シンポジウムに参加、研究発表

のため、中国上海に出張（二十二日まで）

12月17日 内田教授、右記国際シンポジウム出席のため上海

復旦大学に出張（二十一日まで）

12月24日 河田教授、香港中文大学で資料収集のため、香港

に出張（二十七日まで）

○研究発表

「能楽における元雑劇の影響について」

福井県立大学非常勤講師 林雅清

「前漢武帝期における儒教の国際化

——五経博士と董仲舒対策を中心に」

関西大学非常勤講師 城山陽宣

「張愛玲『秧歌』の政治性について」

関西大学非常勤講師 鎌田純子

「Medhurstの全集集（1844, 1863）にみる官話の一端」

愛知大学准教授 塩山正純

「敦煌残卷王勃詩について」

関西大学准教授 長谷部剛

○講演

「東アジア比較文学の構想」

京都大学人文科学研究所所長 金 文京

○総会

○懇親会 レストラン法文坂

人事報告

3月31日 森瀬壽三教授退職

4月1日 長谷部剛准教授、山崎直樹教授着任

菅原専任講師、准教授に昇任

二階堂教授、二〇〇七年度文学部教学主任に就任

関西大学中国文学会第一回大会

十二月一日 第一学舎五号館六〇三教室

【午前の部】

○関大中文杯 スピーチコンテスト

一、暗唱の部 山田瑞希、藤原有理、山中久司、

北野和恵、野口美緒、松村典子

一、弁論の部 中井沙季、田中伶、佐々木礼治、

貫名和子、吉田俊勝、王冠、宮澤彩香

（順不同）

一、審査および表彰式

〔暗唱の部〕優秀賞

山田瑞希

奨励賞 山中久司

審査委員長賞 北野和恵

〔弁論の部〕優秀賞 佐々木礼治

奨励賞 田中伶

審査委員長賞 中井沙季

【午後の部】

4月18日 吾妻教授、関西大学大学教員組合委員長を退任
 9月1日 陶教授、グローバルCOE「文化交渉学教育研究
 拠点」拠点リーダーに就任
 9月1日 吾妻教授、内田教授、沈教授、陶教授、二階堂教
 授、グローバルCOE「文化交渉学教育研究拠点」
 事業推進担当者に就任

研究業績

○吾妻重二教授

〔訳注〕

馮友蘭『馮友蘭自伝——中国現代哲学者の回想』1
 東洋文庫七六七 平凡社 十月
 馮友蘭『馮友蘭自伝——中国現代哲学者の回想』2
 東洋文庫七六八 平凡社 十一月

〔報告書〕

『東アジアにおける儒教儀礼の研究』

関西大学東西学術研究所研究報告書

(思想・儀礼研究班) 十月

〔論文〕

特集『長崎と日中文化交流』にあたって

内田慶市、藤田高夫と共著

『アジア文化交流研究』第二号 三月

江戸時代における儒教儀礼研究——書誌を中心に

『アジア文化交流研究』第二号 三月
 江戸時代の儒教儀礼研究——以書誌を中心 On the Studies
 on Confucianism Rituals in Japan during the Edo Period,
 オランダ・ライデン大学 “Confucianism among World
 Religions” 国際ワークショップ論文集 五月
 道教関係著書論文目録(二〇〇六(平成十八)年)
 山田明広と共著 『東方宗教』第一一〇号 十一月
 〔口頭発表〕

江戸時代の儒教儀礼研究——以書誌を中心 On the Studies
 on Confucianism Rituals in Japan during the Edo Period,
 オランダ・ライデン大学 “Confucianism among World
 Religions” 国際ワークショップ発表 五月二十四日
 水戸徳川家と儒教儀礼——葬礼と祭礼をめぐって
 早稲田大学東洋哲学会第二十四回大会 六月九日

《性理大全》の成立与《朱子成書》

——朱熹著作經典化的一個側面

「東亜文化交流与經典詮釈」国際シンポジウム

国立台湾大学 十月二十七日

〔講演〕

朱熹的象数易学及其意義

国立台湾大学中国文学系 六月二十二日

儒教儀礼研究の現状と課題——『家礼』を中心に

CSAC第三回国際シンポジウム 七月二十日

〔その他〕

ソウル大学奎章閣韓国学研究院グループとの座談会『還流』

第四号（関西大学アジア文化交流研究センター）

二〇〇六年十二月

ライデン大学の国際儒教ワークショップ『還流』第五号

（関西大学アジア文化交流研究センター） 七月

〔社会的活動〕

日本道教学会理事

日本中国学会評議員

東方学会地区委員（関西）

国際儒学聯合会理事

国際儒学聯合会学術委員会委員

○井上泰山教授

〔著書・翻訳書〕

『元刊雜劇の研究』共著

汲古書院 十月

〔論文〕

国外流出資料の発掘と中国学の新たな展開

（イベリア半島における漢籍調査をもとにして）

日本中国学会『中国学への提言』外から見た日本の中

国学研究』

三月

私と『三国志演義』研究（上）

関西大学『文学論集』第五七卷二号 九月

私と『三国志演義』研究（下）

関西大学『文学論集』第五七卷三号 十二月

〔講演〕

我与《三国志演義》研究（一）

復旦大学 五月八日

我与《三国志演義》研究（二）

復旦大学 五月十日

日本人与《三国志演義》

復旦大学 五月十五日

流传海外中国古籍的发现与汉学研究的新发展

復旦大学 五月十六日

〔その他〕

抄本『黒旋風双献功雜劇』訳注（第一折）

林雅清・蔡麗玲・井上泰山共著

関西大学『中国文学会紀要』第二八号 三月

〔社会的活動〕

日本中国学会論文審査委員

○内田慶市教授

〔著書〕

『19世紀中国語の諸相——周縁資料（欧米・日本・琉球・朝

鮮）からのアプローチ』内田慶市・沈国威編

雄松堂出版 三月三十一日

〔研究論文〕

近代西洋人的汉语研究的定位和可能性

——以“官话”研究为中心

『関西大学中国文学会紀要』第二八号 三月二十日

近代中国語における「曜日」の言い方

『アジア文化交流研究』第二号

関西大学アジア文化交流研究センター 三月三十一日

Nova Bibliotheca Sinica の構築に向けて (小野文との共著)

『アジア文化交流研究』第二号

関西大学アジア文化交流研究センター 三月三十一日

中国語研究を行うためのデジタルソースの利用

(水野善寛との共著) 『アジア文化交流研究』第二号

関西大学アジア文化交流研究センター 三月三十一日

「近代漢語文献データベース」の構築 (水野善寛との共著)

『東方』三二八号

東方書店 八月

「現代中国語コーパス」について (水野善寛との共著)

『東方』三三〇号

東方書店 十月

〔口頭発表〕

『文學書官話』(1869) 的語法論

——19世紀漢語語法書の金字塔

「16-19世紀西方人的漢語研究」国際シンポジウム

関西大学 十月七日

〔社会的活動〕

日本中国語検定協会理事

吹田市教育委員 (二〇〇一年四月〜現在)

吹田市教育委員会委員長

(二〇〇七年三月二十九日〜二〇〇八年三月二十八日)

○河田悌一教授

〔著書〕

『書の風景——書と人と中国と』

二玄社 四月十日

〔論文〕

文化中国の思想、哲学『中国年鑑2007』

中国研究所 七月三十日

シニアエイジ・フロンティア

——カレッジリンク型シニア住宅の創設にむけて——

I D E——現代の高等教育

一月号

〔書評〕

二〇〇六年読書アンケート『中国図書』二一六号

内山書店 三月一日

〔雑考〕学長メッセージ

教育、研究、社会貢献をめざす関西大学 一月二十六日

学生の大麻所持及び覚醒剤の使用による逮捕に関して

二月十四日

一陽来復——春とともにうれしいニュース 二月二十八日

春陽啓蟄——春とともにうれしいニュース第二弾

三月五日

平成18年度 卒業されるみなさんへ 三月二十日

平成19年度 入学されるみなさんへ 四月一日

平成19年度 大学院に入学されるみなさんへ 四月三日

新緑のもとSPレコードを聴く 五月九日

教育後援会総会での挨拶 五月二十日

うれしいお知らせ『其の1』

六月十三日

うれしいお知らせ『其の2』

六月二十二日

天変地異と私ども関西大学

七月十九日

社会貢献・天城学長会議と丹波市

七月二十四日

うれしいお知らせ『其の3』

九月二十七日

国際シンポジウムと名誉博士号の進呈

十月九日

『不惑』の年を迎えた社会学部

十月十一日

教育後援会と『凜風館』

十月二十九日

美術の秋におもう

十一月十九日

晩秋の候、三つの『大学フォーラム』に参加して

十一月二十六日

〔口頭発表〕

儒教と中国文化「吹田市民講座」

十月十八日

21世紀の大学像——大阪外大の新たな旅立ちに寄せて

咲耶会（大阪外国語大学同窓会）

新阪急ホテル 十一月十日

評価される大学

——受験生や社会が大学に期待するものとは——

大学トップマネジメントフォーラム 朝日新聞社主催

東京原宿クエストホール 十一月十八日

儒教と調和（和諧）社会の構築 日中経済貿易センター

ホテルプリムローズ大阪 十二月三日

大学が世界に発信できるもの——関西に広がる可能性

〔関関同立 関西4大学学長フォーラム〕

読売新聞社共催（東京国際フォーラム） 十二月九日

〔その他〕

私流健康食生活

毎日新聞 五月十六日夕刊

近況

読売新聞 五月十日夕刊

感謝を忘れず、有意義な人生を

関西大学通信 第三四二号 三月二十日

新入生に期待して

関西大学通信 第三四三号 四月一日

創立一二二年目の新春を迎えて——10学部体制の関西大学

関大 第五三七号 一月一日

大きく成長して旅立つ卒業生に！

関大 第五三八号 三月十五日

『ニンベンのついた自動化』が会社も大学も変える〔対談

井川正治（トヨタ自動車株式会社専務取締役）

関大 第五四一号 九月十五日

より充実する関西大学の教育——桜の便りとともに——

『葦』No.136 五月十一日

独自性を発揮し、満足度を高める時代〔野田順弘（株式会社

社オービック代表取締役会長兼社長）森本靖一郎（理事

長）〕 『Red』No.12 十一月二十六日

〔社会活動〕

文部科学省大学設置・学校法人審議会委員（学校法人分科

会) (平成17年7月12日～平成20年5月11日)

財団法人大学基準協会理事

(平成16年5月18日～平成21年5月31日)

財団法人大学基準協会大学基準委員会委員長

(平成17年8月3日～平成21年5月31日)

社団法人日本私立大学連盟常務理事

(平成16年1月13日～平成21年2月28日)

国立大学法人大阪大学経営協議会学外委員

(平成19年10月1日～平成22年3月31日)

○日下恒夫教授

〔著書〕

『アタマで知り、カラダで覚える 中国語の発音』

(アルク) 五月十七日

〔高大連携講演〕

「中国語」を学ぶ

——中国語に「」がついている意味は?——

大阪府立成美高校特別講演 七月十一日

〔社会的活動〕

中国語教育学会理事

日本中国語検定協会理事

日本老舎研究会代表

吹田市男女共同参画センター運営審議会副議長

○陶徳民教授

〔著書〕

『明治の漢学者と中国——安繹・天囚・湖南の外交論策——』

関西大学出版部 三月

〔論文〕

關於張爾田的信函及「臨江仙」詞

——内藤文庫所收未刊書信考證(二)——

『関西大学中国文学会紀要』第二八号 三月

“The Stowaway’s Dilemma: Yoshida Shoin’s Encounter with

Commodore Perry,” in Martin Colclutt, Kato Milkio, and

Ronald Toby, eds., *Japan and Its Worlds*: Marius B. Jansen

and the Internationalization of Japanese Studies. Tokyo: I-

House Press, 2007

〔口頭発表〕

美日“中国通”所珍藏的近代華人墨跡——耶魯大學『二三

畏家族文書』及関西大学内藤文庫探訪——

「文化伝承与中外交流」新春サロン

復旦大学文物与博物館学系 一月八日

美日“中国通”与近代東亜的國際關係——耶魯大學『二三

畏家族文書』及関西大学内藤文庫探訪——

二〇〇七年度第一回「海外知名学者講演」

上海社会科学院歴史研究所 一月十九日

「文化交渉学」の構築に向けて

——近著『明治の漢学者と中国』の執筆体験から

アジア文化交流研究センター交流環境班第一五回研究
例会 六月八日

“Comments on Francis Fukuyama’s Speech,”

関西大学三研究所共催研究セミナー

六月八日

“State-Building and Global Governance,” 七月十四日

明治時代中日文化交流的一个範例

—— 試論桐城派文論在日本的影響 ——

域外漢籍研究国際学術研討会 南京大学 八月十八日

一八世紀懷德堂の学問と政治思想

—— 五井蘭洲『百王一姓論』を手掛りに ——

日中学術フォーラム「東アジアの王権と政治思想」

復旦大学哲学学院 九月二十一日

Yoshida Shoins Encounter with Commodore Perry: A Review

of Cultural Interaction in the Days of Japan’s Opening.”

於関西大学グローバルCOEプログラム第一回国際シ

ンポジウム「文化交流学の可能性を考える——新しい

東アジア文化像をめざして—— 十月四日

内藤湖南における「支那」論の変遷

—— 対中「後見人」意識の形成をめぐる ——

国際シンポジウム「清末中華民国初期の日中関係——

協力と対立の時代」 東京大学駒場校舎 十一月四日

Digging the Key Documents, Finding the Keywords: Re-

searching Meiji Japan’s Cultural Interaction in the Global

Context

関西大学東アジア文化交渉学教育研究拠点創生部会第
三回研究会 十一月十六日

内藤湖南之中国觀的新解読

—— 關於『支那論』和『新支那論』中的美国因素 ——

国際学術研討会「從周辺看中国」

復旦大学文史研究院 十二月十八日

〔その他〕

対国内高校的幾点建議、「復旦外事」二〇〇六年下半年

日中学術フォーラム「東アジアの王権と政治思想」

(復旦大学哲学学院)の日本側共催責任者

九月二十一日

〔社会的活動〕

日中間の文化的絆

関西大学・吹田市民講座「中国の源流を探る——文化交

流の視点から——」

十月二十五日

○二階堂善弘教授

〔論文〕

海神・伽藍神としての招宝七郎大権修利

『白山中国学』通巻第一三三号

(東洋大学中国学会)

一月

祠山張大帝考——伽藍神としての張大帝——

『関西大学中国文学会紀要』第二八号 三月

長崎唐寺に祀られる福建系の神々 『アジア文化交流研究』

(関西大学アジア文化交流研究センターCSAC)

第二三号 三月

中国の道教・民間信仰における靈魂観

『アジア遊学』第一〇一号「日中韓の靈魂観の違い」

(勉誠出版) 七月

〔口頭発表〕

那覇久米村天尊廟の祭神について

「アジア文化交流のなかの沖縄とベトナム」

(関西大学アジア文化交流研究センター(CSAC)・

日本学術振興会科学研究費基盤研究B共同主催)

沖縄県公文書館 二月十七日

日本禅宗寺院に祀られる道教神

第三回国際シンポジウム「東アジアの儀礼と宗教」

(関西大学アジア文化交流研究センター(CSAC))

関西大学CSAC 七月二十一日

華光信仰在東亞地域之傳流(東アジアにおける華光信仰の

広がり) 東亞文化交流與經典詮釋國際學術研討會

臺灣大學「東亞經典與文化」研究計劃・日本関西大学

CSAC 臺灣大學 十月二十六日

那覇久米村と長崎唐寺における渡来神

日本道教学会第五八回大会

沖縄県浦添市産業振興センター 十一月十日

〔書評〕

松本浩一著『宋代の道教と民間信仰』『中国人の宗教・道

教とは何か』『東方宗教(日本道教学会誌)』第一一〇号

十一月

〔社会的活動〕

日本道教学会理事

○萩野脩二教授

〔編著〕

『天涼』第一〇巻

〔論文〕

過去の残影——咸寧の五七幹部学校について

『関西大学 中国文学会紀要』第二八号 三月

〔書評〕

木山英雄著『人は歌い人は哭く大旗の前——漢詩の毛沢東

時代』『中国研究月報』第六一卷第四号 四月二十五日

張新力著『太陽』のもとで——文化大革命下の少女時代』

白帝社(2007.7.25 二八二頁 二、〇〇〇+a円)

ブログMunch 八月七日

李鋭著『太平風物——農具系列小説展覧』三聯書店(2006.

10 一、〇七一円) ブログMunch 十月八日

章詒和著 横澤泰夫訳『嵐を生きた中国知識人——「右派」

章白鈞をめぐる人々』集広社発行・中国書店発売(2007.

10.25 四一二頁 三、九九〇円)

ブログ Munch 十二月八日

〔口頭発表〕

文革の一コマ——巴金も下放した奉賢五七幹部学校

京都現代中国研究会 六月九日

五七幹部学校について——文革の一コマ

日本現代中国学会 第五七回 全国学術大会

立命館大学(草津) 十月二十一日

李銳講演会 司会

京都佛教大学四条センター 十一月四日

冰心在日本(全国冰心文学系列講座)

福建省図書館一階多目的ホール 十一月十一日

〔その他〕

歓迎の宴会にて 『日中文化交流』第七二七号 一月一日

まえがき 『TianLiang』第一〇〇号〜第一〇二号

一月〜三月

序 『関西大学 中国文学会紀要』第二八号

森瀬壽三教授退休記念号 三月

新人とベテラン(先生の声)

『葦』二〇〇七 No.137 夏号 八月七日

映画「孔雀」について ブログ Munch 十月三十日

『中国児童文学自選訳集』 十二月七日

○奥村佳代子准教授

〔著書〕

『江戸時代の唐話に関する基礎研究』(関西大学東西学術研究
所研究叢刊28) 関西大学出版部 三月三日

〔論文〕

江戸時代の「唐話世界」

関西大学アジア文化交流研究叢刊第一輯 三月三十一日

内田慶市・沈国威編『十九世紀中国語の諸相——周縁資料

からのアプローチ』 雄松堂出版 三月三十一日

長崎通事の唐話観

——日本人のための唐話との比較において——

関西大学アジア文化交流研究センター紀要『アジア文

化交流研究』第二号 遊文舎 三月三十一日

〔口頭発表〕

唐話資料に見られる中国語に対する意識について

関西大学アジア文化交流研究センター言語文化研究班

第一二回研究例会 関西大学 二月十日

唐話のスタイル

——長崎資料における中国語の諸相と岡島冠山

関西大学アジア文化交流研究センター第四回国際シン

ポジウム、第二回世界漢語教育史学会大会「16-19世

紀西方人的漢語研究」 関西大学 十月七日

江戸時代における唐話の伝播——公開された唐話と内通事

台湾大学「東亞經典與文化」研究プロジェクト(国際

シンポジウム)・アジア文化交流研究センター(第8

回研究例会) 共同開催「東亞文化交流與經典詮釋」

台湾大学 十月二十七日

〔その他〕

「書いて覚える中検3級単語練習帳」

『中国語ジャーナル』 8月号

○長谷部剛准教授

〔訳注〕

『隋書』音楽志訳注稿(一)

佐藤大志・佐竹保子・釜谷武志との共訳

広島中国学会『中国学研究論集』 四月

〔口頭発表〕

敦煌残卷王勃詩について

関西大学中国文学会第一回大会

関西大学第一学舎五号館 十二月一日

〔講演〕

中国の古典と文化

関西大学吹田市民講座「中国の源流を探る——文化交

流の視点から——」 十月四日

呪術・抒情・唯美——古鏡とともに読む中国の詩——

関西大学東西学術研究所第四七回泊園記念講座

十一月九日

○玄幸子教授

〔論文〕

李氏朝鮮期中国語会話テキスト『朴通事』に見られる存在文について 『外国語教育研究』第一四号 十月

關於 P. 3015 上所寫的三種《佛說八陽神咒經》《轉型的

敦煌學》

上海古籍出版社 十月

〔口頭発表〕

BaE 調査報告

——朝鮮における疑偽經受容の実態に關連して

新潟大学 十二月二十二日

○西川和男教授

〔論文〕

日本語と中国語の違いからみた日本人に対する補語の教授

法について『日中対照言語研究論文集』

和泉書院 三月三十日

〔その他〕

芝田稔先生を偲んで『中国語学 二五四号』

日本中国語学会 十月二十七日

〔口頭発表〕

関西大学外国語教育研究機構における大学院教育について

龍谷大学プロジェクトE 講演会 七月三十一日

○沈国威教授

〔著書〕

『19世紀中国語の諸相——周縁資料(欧米・日本・琉球・朝

鮮)からのアプローチ』内田慶市・沈国威編

雄松堂出版 三月三十一日

十月十二日

〔論文〕

資料：中国近代の科技術語辞典（1858～1949）

『或問』第一三三号 十月

黄遵憲『日本国志』的編碼與解碼『東西學術研究所紀要』

関西大学東西學術研究所 第四〇号 四月

〔口頭発表〕

漢外詞彙教學的質與量

日本中国語教育学会第五回全国大会

関西大学 五月十三日

『官話』（1916）の新語・部定語について

国際シンポジウム：漢字文化圏諸言語の近代語彙の形

成：創出と共有 関西大学 七月二十九日

どこがどう違うのか

——漢字文化圏における近代新語・訳語の創造

北京大学日中理論言語学フォーラム 九月一日

新語創造：従馬礼遜到嚴復——一条失敗之路？

ローマ大学 九月十七日

世紀末の「新」中国語——西洋人の目を通して

関西大学国際シンポジウム 16—19世紀西方人の漢語

研究 関西大学 十月七日

清末民初的新詞詞典與日語資源

上海復旦大学国際シンポジウム 中国現代学科学的形成

「一名之立、旬月踟躕」之前、之後

上海復旦大学国際シンポジウム 從周辺看中国

十二月十八日

○山崎直樹教授

〔論文〕

訓点付き漢文の返り点から統語情報を導出しXMLで構造

化する試み

『漢字文献情報処理研究』漢字文献情報処理研究会

Vol.8

〔書評〕

特集：インターネットと言語研究（『月刊言語』二〇〇七

年七月号）

『漢字文献情報処理研究』漢字文献情報処理研究会

Vol.8

〔口頭発表〕

学習者にとって有益な用例を漏らさないためのフレームを

考える

ワークショップ：『中国語辞書——これまでとこれから

ら』日本中国語学会関東支部拡大例会

明治大学 三月十七日

中国語辞典の用例を生産する

——オントロジー工学的アプローチ

二〇〇七中日理論言語学研究国際フォーラム

北京大学 九月二日

〔社会的活動〕

平成一九年度大阪府外国語教育多様化推進地区事業連絡協

議会中国語部会アドバイザー

日本中国語学会ウェブリソース委員会委員長

○菅原慶乃准教授

〔口頭発表〕

民国期上海の映画興行について——国産映画の常設館の誕

生とその意義 中国文芸研究会 6月例会

同志社大学 六月二十四日

上海共同租界工部局の初期映画検閲制度について

日本映像学会関西支部第五二回研究会

関西大学 十二月十五日

〔その他〕

何義麟報告・王珠惠報告へのコメント

台湾史研究会『現代台湾研究』第三二号 九月三十日

民国初期上海発行映画雑誌について

——『影戲雜誌』と米國 photoplay 誌——

『中国文芸研究会会報』第三二二号 十月二十八日

〔社会的活動〕

日本現代中国学会幹事、関西部会総務

平成十九（二〇〇七）年度卒業論文題目一覧

○吾妻重二教授

生駒 香織 莊子が人生に求めたもの

迎田 祐央 水戸学について——維新志士の精神——

森永 愛 「客家」とは誰か

——その文化と自己意識——

山口 佳奈 春節と歴史と変遷と

狩野 潔美 道教の呪術とその影響

○井上泰山教授

大壁 徹也 馬超と正史『三国志』と『三国演義』

東條 智恵 元雜劇『還牢末』に関する諸問題

橋本 字弘 猪八戒と三蔵法師の性質

○内田慶市教授

市場 有貴 字謎を使った漢字教育に対する試み

馬橋 秀人 罵言、罵語、swearing にみるニヶ国の文化

比較と最近の罵語を交えて

川尻 泰大 “把”字句の否定に含まれる主観性に関する

考察

富田 伸彦 中国における外国企業名及びブランド名に関

する翻訳の研究

——中国語・日本語・英語の翻訳を基に——

○日下恒夫教授

川崎 晃代 数来宝と漫才から見る日中文化の異同

小池めぐみ 老舎の「ユーモア」論

高取 文子 儿化について

水口 一久 『龍鬚溝』版本比較

服部 洋子 『老舎幽默詩文集』における老舎のユーモアについて

小山 藍 老舎『我這一輩子』小説とドラマ比較

山森 寛子 中国職業乞食について

○萩野脩二教授

梶川 旭 刘三姐

梶谷 彰信 中国における初等教育の現状と課題

——教科書「語文」を通して見る中国の教育課題——

新納 春美 魯迅に見る「人」

——「阿Q」と「祥林嫂」に学ぶ——

西邑 彩 『霞村にいた時』に見る女性の姿

——女性の自立を追い求めて——

○奥村佳代子准教授

乾 彰良 『北京晩報』を通してみる日本語の「大丈夫」

に相当する類義語の使用状況における使い分け

四方 碧 中国人の数概念

○長谷部剛准教授

松本 敬史 日中の漢語を通じてみる文化と歴史的背景

テーマプロジェクト

○二階堂善弘教授（アジアの民俗宗教学）

伊藤ひとみ 東晋における南士——干宝を例として

小倉 莉恵 卑弥呼の墓

門井 絵美 桃と西王母

神田 歩美 日中の羽衣説話

栗山 尚子 明代における景德鎮磁器

——官窯磁器を中心にみる——

佐々木麻衣 二つの『孫子』と二人の孫子

司馬ゆかり 「司馬」という苗字の発祥と分布

原 悠子 湯島聖堂について

福盛 敦子 中国の呪符

牧野光太郎 東西自然学考察

米崎 明代 徐福伝説——不老不死の薬を求めて——

渡邊 麻由 王昭君と悲劇のヒロイン

○菅原慶乃准教授

青野知恵美 清朝、西太后

赤鹿 麻耶 上海アパート映画事情

中村 和寛 原作漫画の実写化映画の展望

野口 弘樹 蔡明亮作品論序説

平松 淑美 李香蘭と山口淑子

三村 清香 岩井俊二の映画における「少女マンガ性」について

宮井 里佳 映画女優・劉曉慶——現代中国の象徴として

○河田悌一教授

村田 祐人 チャン・イーモウ初期作品における色彩研究

城山 陽宣 前漢期における儒教國教化の基礎的研究

森 綾子 京劇映画に描かれる京劇

——中国社会と伝統をめぐって——

若林 聖子 中国映画における日本人描写に関する考察

平成二十年三月期修士論文題目一覧

○吾妻重二教授

熊野 弘子 『黄帝内経』における気の構造

○二階堂善弘教授

二ノ宮 聡 中国の民間信仰における炳霊公

○萩野脩二教授

三宅 美穂 冰心と児童文学

山田 多佳子 沈從文論——作品に流れる音楽性について

平成十九年三月期博士論文題目一覧

○内田慶市教授

塩山 正純 初期中国語訳聖書の系譜に関する研究

平成十九年九月期博士論文題目一覧

○萩野脩二教授

莫 素微 周金波研究——植民地医師作家の文学

鎌田 純子 張愛玲と思想——50年代を中心に

平成十九年会計報告

(平成十八年十二月一日～平成十九年十月三十一日)

*収入の部

学会費	二五二、〇〇〇
特別会員会費	一一〇、〇〇〇
出版補助金	五〇〇、〇〇〇
寄付	一〇〇、〇〇〇
紀要売却代	一、七八〇
利息	三、八〇五
計	九六七、五八五

前年度繰越

合計	四、一六七、三八五
----	-----------

*支出の部

紀要二八号印刷代 (含振込手数料)	七七〇、八〇〇
紀要送付	一一、六八〇
宅配便委託料	四、六四〇
郵送料	三六、五六〇
通信費	一、八二〇
事務用品費	四〇、〇〇〇
講演会謝礼	二、四三九
講演会諸費用	八六八、九三九
計	

*次年度繰越

三、二九八、四四六

受贈誌一覧

(二〇〇六年十一月一日から二〇〇七年十一月一日までに受贈し
た紀要を発行機関名の五十音順に配列しています)

愛知大学	文學論叢 第135、136輯
愛媛大学	法文学部論集 人文学科編 第21、22号
桜美林大学	桜美林言語教育論叢 第3号
大阪大学	中国研究集刊 結、為号
大阪大学	待兼山論叢(哲学編) 第40号 (文学編) 第40号
岡山大学	中国文史論叢 第3号
お茶の水女子大学	中国文学会報 第26号
京都大学	中国文學報 第72、73号
京都大学	人文科学研究所 寫本研究年報 創刊號
京都大学	21世紀COEプログラム 漢字文化研究年報 第二輯
	CHISE Conference 2005 報告書／Code Fest 京都 2005 資料集
	中國石刻文獻研究國際ワークショップ報告書
	’05/’06年度東アジア人文情報学サマーセミナー 報告書

- オープン・フォーラム報告書「漢字文化の今 4」
 ニューズレター「漢字と文化」第10、11号
- 京都府立大学 和漢語文研究 第4号
 熊本大学 文学・言語学論集 第13巻第2号
 久留米大学 比較文化研究 第38、39号
 久留米大学大学院 比較文化年報 第16号
 高知大学 高知大國文 第37号
 神戸大学 未名 第25号
 國學院大学 國學院中國學會報 第52号
 駒澤大学 外国語論集 第1、2、3号
 駒澤大学 文学部研究紀要 第65号
 首都大学東京 人文学報 第388号
 大東文化大學 漢學會誌 第46号
 大東文化大學大學院 上海博楚簡の研究(一)
 中央大学 紀要 第99号
 筑波大学 中国文化論叢 第26号
 中国文化 第65号
 東京大学 中国哲学研究 第22号
 東京大学東洋文化研究所 東洋文化 第87号
 明日の東洋学 第16、17号
 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所
 アジア・アフリカ言語文化研究 第72、73号
 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 通信
- 第117、118、119、120号
 同志社大学 同志社國文學 第65、66号
 東方學會 東方學 第113、114号
 東北大学 中国語学文学論集 第11号
 東洋大学 中国哲学文学科紀要 第15号
 白山中国学 第13号
 東洋大学共生思想研究センター 共生思想研究年報 2006
 名古屋大学 名古屋大學中國語學文學論集 第18輯
 奈良教育大学 国文 研究と教育 第30号
 二松学舎大学 人文論叢 第78、79輯
 二松学舎大学陽明学研究所 陽明学 第19号
 梅光学院大学 日本文学研究 第42号
 姫路獨協大学 外国語学部紀要 第19、20号
 広島大学 中国古典文学研究 第4号
 中国中世文学研究 第50、51号
 東洋古典學研究 第23、24集
 佛教大學 中国言語文化研究 第7号
 佛教大學大學院 紀要 第35号
 北海道大学 中国哲学 第35号
 饗養 第15号
 山形大学 紀要(人文科学) 第16巻第2号
 立命館大学 學林 第44、45号
 龍谷大学 東洋史苑 第67、68号

麗澤大学 紀要 第83、84号

中国研究 第14号

和光大学 表現学部紀要 第7号

和光大学総合文化研究所 東西南北 2007

早稲田大学 中国文學研究 第32号

東洋の思想と宗教 第24号

海外

國立清華大學 清華學報 新三十六卷第二期、新三十七卷第

一期

文津出版社 東方人文學誌 第五卷第四期、第六卷第一、二

期

嶺南大學校 中國語文學 第48、49輯

澳門特別行政区政府文化局 文化雜誌中文版 第60、61、62、

63号

澳門特別行政区政府文化局 *Revista de Cultura Internacional*

Edition 第18、19、20、21号

受贈図書一覧

鶴成久章氏より

『明代八股文資料目録（稿）』